



令和6年9月10日

報道関係 各位

名古屋市立大学病院 病院管理部経営課

経営課長 中山 辰宣

電話：052-858-7541

絵画と音楽の共演！ ヘルスケアアートパフォーマンスを行います

このたび、名古屋市立大学病院では、パリで活躍するアーティスト Mathias Bensimon さんによる患者様、来院者様及び医療従事者のためのヘルスケアアートパフォーマンスを行うこととなりました。芸術工学部の学生も一緒に制作に参加します。

報道関係者の方々にご案内申し上げるとともに、是非ご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。

1 日時

令和6年9月13日(金) 10:00～15:00 絵画制作

令和6年9月14日(土) 10:00～14:00 絵画制作と音楽演奏

14:00～15:00 絵画と音楽の共演によるフィナーレ

2 場所

名古屋市立大学病院（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

外来診療棟 1階 アトリウム

3 テーマ

「命のつながりー澄んだ川ー le lien de la Vie -rivière claire -」

をテーマにして、アートによる日仏交流を通じ命と健康を願います。

4 取材の申込

取材をご希望の際は、事前に下の病院広報担当までご連絡をお願いします。

【病院広報担当】

名古屋市立大学病院 病院管理部経営課経営係 担当：大山、鈴木

TEL：052-858-7116 E-mail：hpkouhou@sec.nagoya-cu.ac.jp

名市大病院アトリウムで 絵画と音楽の共演！

命のつながりー澄んだ川ー
le lien de la Vie -rivière claire-

パリのアーティスト
Mathias Bensimon

×

内外で活躍のミュージシャン

×

芸術工学部の学生たち

日時 **9月13日(金)** 10:00~15:00 絵画制作
9月14日(土) 10:00~14:00 絵画制作と音楽演奏
14:00~15:00 絵画と音楽の共演によるフィナーレ

場所 **名古屋市立大学外来診療棟アトリウム**

見学 見学自由、申し込み不要、マスク着用
問合せ ken@sda.nagoya-cu.ac.jp (名古屋市立大学 鈴木賢一)
主催 名古屋ヘルスケアアートパフォーマンス実行委員会



フロアマップはこちら

Mathias Bensimon

9月13日(金)・14日(土) 10:00~15:00



パリで活躍！ 新進気鋭のヴィジュアル・アーティスト

マティアス ベンシモン
Mathias Bensimon

フランスの国立高等美術学校エコール・デ・ポザール内にアトリエを持つ。連邦政府庁舎のフレスコ画作製、オルセー美術館でのパステルアートパフォーマンスなどの実績がある。また、医療施設でアート活動に取り組む団体Art dans la Citéに参加している。この夏、京都の「ギャリ宮脇」(8/30-9/15)、東京の「ヒカリエ aiiima」(9/25-30)で展覧会を、奈良長谷寺(9/7・8)、名古屋造形大(9/23)でアートパフォーマンスを開催する。

名市大病院の住所にある「川澄」にちなんで「命のつながり」「澄んだ川」をテーマにパリのアーティスト Mathias さんと学生チームハミングが絵画を制作します。

3人のミュージシャン

9月14日(土) 14:00~15:00

アーティストの方3名をお招きしアートパフォーマンスに加え、バイオリンの演奏も行います。絵画と音楽の共演をぜひご鑑賞ください。

バイオリン・作曲

南野梓

武蔵野音楽大学・大学院卒業・芸術学修士。Duo アズールヴェールとして活躍。シャソンの祭典「パリ祭」、「ジャスミン物語」(千歳空港国際映画フェス特別賞)に出演。2016年~2020年パリ在住。パリ市主催「白夜祭」「ルーブル国際フォトフェス」ほか多数出演。アート等他ジャンルとの競演多数。



ギター・作曲

谷村武彦

名古屋大学、ギターマンドリンクラブ出身。クラシックソロリサイタルを毎年開催。日本初演を含む、現代音楽を中心に全国で活動。シタールをアミット・ロイ氏に師事。グレゴリオ聖歌研究。Duo アズールヴェールで「パリ祭」全国ツアー 15年連続演中。近年パリ、南仏でもコンサート出演。



ハーモニカ・ピアノ

宮田奈美

東京出身、2003年よりパリ在住、独仏音楽学校で教鞭をとる。パリの地下鉄ミュージシャンとして選ばれ、ハーモニカ・トリオ「Comment Allez-vous?」、アコーディオン奏者とのデュオ「HamoAko」での演奏活動のほか、日仏のミュージシャン、アントワヌ・ルルー、南野梓などとも共演している。



名市大芸術工学部

ヘルスケアアート学生チーム



名古屋市立大学芸術工学部の学生たちが、病院の療養環境をアートで向上させる活動に取り組んでいます。2001年以降、現在までに50以上の施設で制作を行ってきました。今回「ハミング」というチーム名で参画します。

日仏のヘルスケアアート活動の交流

ヘルスケアアートは、健康で持続的な社会と人々のウェルビーイングを目指し、アートを活用して医療福祉施設などの環境ストレスを軽減し、人々の絆と生きる力を引き出す取り組みです。今回は、名古屋市立大学を拠点にヘルスケア活動を推進する鈴木賢一先生の企画により、マティアスさんのアートパフォーマンスを通じ日仏のヘルスケアアート活動の交流が実現します。

病院とアートをつなげる建築家



鈴木賢一

1996年から2023年まで名古屋市立大学芸術工学部にて建築計画分野の教員として教育研究活動に携わる。公共施設の建築計画研究の一環で医療施設におけるストレス・不安軽減を目指したヘルスケアアートの導入に貢献。現在、同大キャンパス整備担当学長補佐、名古屋市文化振興事業団副理事長、一級建築士、博士(工学)。